



真栄

自然を愛し、風雪に耐えて立て



<https://www.l6.sapporo-c.ed.jp/shinei-j/>

1年間を振り返って

この1年間、1年生の頃よりもたくさんのことを経験することができました。私は、10月に文化常任委員長に任命され、委員会の進行はもちろん、全校で行う大きな行事の運営や進行も担当することになりました。私は人前で話すことが苦手で、不安を感じることも多かったのですが、このような経験を通して自信をつけることができました。他にも、集中して取り組む力が付いたり、自分ができることを探して積極的に行うようになっていたり、1年生の頃と比べて大きく成長することができた1年でした。

そして、今日の修了式をもって、2年生の学校生活が終了します。次に登校する時には、私たち2年生は3年生に進級します。今までの2年間との大きな違いは、受験生になることだと思います。今まで以上に、先の進路について考え、気を引き締めて生活することが必要になってきます。3年生になったからといって、突然、進路について考え、節度をもった生活ができるようになるわけではありません。

そのため、私は、今日から始業式までの春休みの期間中、希望する進路の実現に向けて学習し、落ち着いた生活を心がけることが大切だと考えました。成長できた1年ではありましたが、まだまだ成長できる点や改善すべき点を見つけることができるので、春休み中に自分の課題に目を向け、今よりも成長して3年生に進級できればよいと思います。

そして、進級した後も気を抜かず、充実した毎日を送りたいと思います。

2年3組 代表生徒

離任される教職員より、お別れの言葉

校長 役職定年により、商業教諭として市立札幌啓北商業高等学校へ

この2年間、保護者や地域の皆様には、本校の教育活動に温かい御理解と御支援を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

私は、この春をもちまして役職定年となり、校長職を辞することとなりました。校長として最後の2年間を、この素晴らしい真栄中学校で、生徒を思う教職員の熱心な取組と、保護者の皆様に支えられた温かな校風に包まれながら過ごせたことを、心から幸せに感じております。

出張等での不在時を除き、私は毎朝校門に立ち、生徒たちに「おはよう」と声をかけ続けてまいりました。生徒たちの元気な挨拶や表情に触れる時間は、私にとって何よりの喜びであり、日々の励みでした。朝の短い時間ではありますが、本校の生徒たちの良さを改めて実感しておりました。

春からは15年ぶりに教壇に立ちます。英語教育と道徳教育に長年携わってまいりましたが、商科出身としての原点に立ち返り、商業高校で商業教員として新たな挑戦をすることにいたしました。初心を忘れず、生徒とともに学び続けていきたいと思っております。

結びに、真栄中学校の更なる発展と、生徒の皆さんの健やかな成長を心よりお祈り申し上げ、離任の挨拶といたします。

教頭 役職定年により、理科教諭として藤野中学校へ

本校の開校は、平成2年であり、私の教員生活のスタートは平成元年でした。不思議な縁のようなものを感じつつ、本校に勤務できた3年間は、幸せな日々の連続でした。本当に充実した日々を、過ごさせていただきました。

さて、本校の校訓は、「自然を愛し、風雪に耐えて立て」です。開校式で初代生徒会長が、「今、真栄中学校という木の種が植えられた。私たちは、・・・」と話しています。今年も、在校生のみなさんは、その木を大きく育てました。そして、これからも後輩が、少しぐらいの風に吹かれても倒れないように、しっかりと地面を掴むように深く根を張り、その木を成長させていくことと思います。また、そう願っております。

3年間、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

教諭 国語科 澄川中学校へ

3年前に真栄中学校で初めて聴いた校歌が、とても素晴らしく、これからの生活に胸を膨らませたことを今でも覚えています。優しく、素直な生徒の皆さんと過ごした毎日はかけがえのない思い出です。

新しい場所でも皆さんの活躍が、聞こえてくることを楽しみにしています。3年間ありがとうございました。

教諭 数学科 幌東中学校へ

授業や生徒会活動、日々の何気ない会話の中で、一緒に考えたり笑ったりと、皆さんとともに過ごす時間は本当にかけがえのないものでした。何より、どんなことでも、目の前のことに一生懸命取り組む皆さんの姿を近くで見られることができ、とても嬉しかったです。その皆さんのよさを大切に、これからも様々なことに前向きに挑戦して行ってほしいと思います。応援しています。

今まで本当にお世話になりました。ありがとうございました。

教諭 家庭科 清田中学校へ

真栄中学校の皆さんは、転勤先での新たな生活への不安を抱えていた私を、温かな雰囲気を受け入れてくれました。10年という月日を共に過ごした生徒の皆さんの思い出の数々は、私の人生の宝物となりました。優しく素直な皆さんと、親切な保護者の方々に支えられ、この学校で、心温まる日々を過ごすことができました。たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

教諭 英語科 北海道教育大学附属札幌中へ

私の教員生活は、真栄中学校でスタートしました。分からないことだらけのときも、生徒の皆さんの優しさや笑顔、そして温かい御協力をいただいた保護者・地域の皆様のおかげで幸せな4年間でした。本当にお世話になりました。

皆さんとの思い出を胸に、新しい場所でも頑張ります。これからも皆さんの素直さはそのままに、たくさん成長してください。またどこかでお会いできる日を楽しみにしています。今までありがとうございました。

教諭 英語科 任期満了

1年間という短い間でしたが、1年1組の英語を担当させていただき、たいへんお世話になりました。1年1組の生徒の皆さんには、十分に英語の力をつけてあげることができず、本当に心残りですし申し訳ないと思っておりますが、どの生徒もかわいい、どの生徒も大好きだと心から思えたことは確かです。改めて教師という仕事のすばらしさを感じた1年でした。どうもありがとうございました。

教諭 特別支援学級 任期満了

1年間でしたが、みなさん、本当にお世話になりました。みなさんの素敵な合唱を聞くことができ、本当に嬉しいです。みなさんの合唱からは、素直さや思いやりの心が伝わってきて、いつも感動していました。これからも、心身ともに健康で楽しく過ごしてほしいと思います。どうもありがとうございました。

校務助手 平岡中学校へ

真栄中での3年間はあっという間でした。生徒の皆さんの元気な挨拶がとても素晴らしいと思います。

これからも明るく元気に学校生活を楽しんでください。3年間ありがとうございました。

ALT 任期満了

皆さんのALTを務められて嬉しかったです。皆さんと一緒に過ごす時間は、本当に嬉しかったです。皆さんはきっと将来、流暢な英語を話せるようになることでしょう。これからも英語の授業を楽しんで、素晴らしい未来を歩んでいくことを願っています。皆さんと会えなくなるのは寂しいですが、これからも充実した日々を送ってください！ありがとうございました。

※ 学校司書の さんは、御退職となりました。

※ 学びのサポーター、相談支援パートナーの さんは、任期満了のため御退職となりました。

1 学期始業式について

新2年生・新3年生の始業式は、4月8日(水)です。上靴、靴袋、ネクタイ・リボン、教科書類等が入るカバンを持参してください。登校後は、外靴を靴袋に入れて、新学年の旧学級番号の教室への登校となります。

旧2-1 生徒→3-1 へ、旧1-1 生徒→2-1 へ (4組まで同様)、旧1-5 生徒→2-1 の隣「少人数指導教室2」へ

着任式・始業式、新学級発表、学活、教科書配付、入学式会場設営を行い、下校は11:45頃を予定しています。

補助教材(ワーク)の引き渡しについて

4月13日(月)、補助教材(ワーク)の引き渡しを行います。事前に配付しました「払込取扱票」を利用し、4月1日(水)～4月12日(日)までにコンビニエンスストアでお支払いください。新2年生は4,380円で7冊、新3年生は3,620円で5冊になります。なお、この金額には決裁手数料(280円)が含まれております。お支払い後、「払込受領証」を受け取り、別紙「払込受領証添付用紙」に添付して、4月13日(月)に生徒本人に登校時に持参させてください。